令和7年5月吉日

お客様各位

公益財団法人神奈川県結核予防会

インスリンポンプ・持続グルコース測定器をご使用中の受診者様へ

弊会では、厚生労働省、日本糖尿病協会、インスリンポンプ及び持続グルコース測定器（以下「機器」という）の販売メーカーの指導に基づき、以下の対応を取らせていただきます。何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

弊会では、機器を装着したまま、下記の検査を受診いただくことはできません。

1. 胸部X線検査
2. 胃部X線検査
3. マンモグラフィ検査
4. CT検査
5. 骨密度検査（DEXA法）

※放射線X線検査（電磁波）等の影響を受け、何らかの誤作動や故障の原因となることが報告されているためです。対象機器については、２ページ目をご確認ください.

（掲載元：公益財団法人日本糖尿病協会）

インスリンポンプ・持続グルコース測定器をご使用中の方で検査受診を希望される方へ

機器が装着されていると、弊会では検査が受けられないため、主治医にご相談の上、機器が外せれば、⽇程変更して検査を実施することが可能です。

健診時にその場で機器を取り外す場合や機器装着のまま検査を希望する場合は、不利益が生じる場合もございますので「承諾書」をご記入いただきます。ご理解、ご了承のほどよろしくお願いいたします。

なお、弊会のスタッフによる機器の脱着は行っていないこと、脱着の際に破損や不具合が生じたとしても、弊会では責任を負いかねますことを予めご了承ください。

お問い合わせ

中央健康相談所（外来）045（251）2364

出張健診（渉外課）　　045（251）2365

日本糖尿病協会資料　<https://www.nittokyo.or.jp/uploads/files/cgm_mri_2_2022.pdf>